

令和8年度 評価計画及び自己評価

(計画)・中間・最終)

両城中学校区 校番 19 学校名 呉市立両城小学校

a 学校教育目標	① 「心豊かに、自立する」	b 経営理念 ミッション・ビジョン	<ミッション>(学校の使命) 呉に学び、自分を磨き、未来を創る児童を育成するため、地域や保護者との協働のもと、時代に必要な資質・能力を育成する教育に貢献する。 <ビジョン>(将来の学校像) 教職員が力を合わせ、児童の力を伸ばし、共に高まる活力ある学校を目指す。
----------	------------------	----------------------	---

c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点	中学校区で二川授業スタイルを実践し、学力向上を図ってきたが、学力に個人差があり、思考力・表現力においても課題がある。また、学校行事や縦割り班活動の取組を通して自尊感情の向上を図っているが、自尊感情が低い児童が一定数いる。生きる力の向上については、体と心の両面での健康への取組を続けているところである。今年度は、誰もが分かりやすい取組となるように、特別支援教育の視点を明確にし、教職員だけでなく、児童自身も何をもどのように取り組んでいくかを意識できるようにし、学力向上や自尊感情の向上、生きる力の向上を目指す。
------------------------------	--

育成を目指す資質・能力	<input type="checkbox"/> 知識・技能 <input type="checkbox"/> 思考力・判断力・表現力 <input type="checkbox"/> 主体性
-------------	--

評価計画(中期経営目標を設定してから 1・②・3 年目)				自己評価							
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策(こんなことをして達成します)	g 指標(効果を見とる目安)	h 目標値	上半期			下半期		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
*** 確かな学力の向上(教務部)	① 学力の向上	基礎・基本の徹底	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育の視点を大切にし、個に応じた指導の工夫 スキルタイム等を活用した読解力、語彙力、計算力等、基礎・基本的な力の定着 ICTの効果的な活用(情報活用能力の育成) 	国語科・算数科の単元テスト60%未満の児童の割合 タブレット端末を活用するのは勉強に役立つと考える児童の割合	10%未満						
		思考力・判断力・表現力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 「二川授業スタイル」を基盤とする授業づくり ノートに自分の考えを書かせて伝え合う場を設定し、考えを深めさせる 	国語科・算数科の単元テスト思考力・判断力・表現力の平均点	96						
** 豊かな心の育成(生徒指導部)	① 自尊感情の向上	自他を大切に認め合う児童の育成【いじめの防止】	<ul style="list-style-type: none"> 縦割り活動を行い、発達段階に応じた自分の役割をもたせ、互いの良さを認め合える場を設定 児童が主体となっていじめ撲滅に向けた取組を行い、自他を大切にしようとする心を育成 	自分にはよいところがあるとと思っている児童の割合 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思ふ児童の割合	85						
		主体的に行動できる児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事や縦割り活動に、より主体的に取り組めるよう、明確にめあてをもたせた活動 キャリアログや二川活動振り返りカードの活用と評価 	将来の夢や目標をもっている児童の割合	90						
* 健やかな体の育成(保体部)	① 生きる力の向上	体力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 児童が主体的に運動に取り組めるよう体力安全委員会による積極的な場の設定をする。(持久走、なわとび、くれチャレンジマッチ等) 全学級、朝の会で柔軟体操を継続する 児童への保健指導及び食育指導 	体育(運動)が好きな児童の割合 生活習慣調査において、週5日以上望ましい生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯・メディア)ができた児童の割合	95						
		自分の命は自分で守る力の育成	<ul style="list-style-type: none"> 防災参観日、地域合同防災訓練を実施し、地域や保護者と共に考える場を設定し、防災への意識を高める 「土砂災害対応携帯マニュアル」「地震津波災害対応携帯マニュアル」を活用する 防災ノートを活用し、振り返りを充実させる 	自分が住む地域に起こりやすい災害について理解している児童の割合 災害時に避難する場所や避難の仕方について理解している児童の割合	100						

業務改善	意欲と能力を発揮できる教育環境の整備	働く意欲(働きがい)の向上	<ul style="list-style-type: none"> 授業技術を高める校内研修の充実 3部会(分掌)間での業務分担の適正化と協働による円滑な校務運営 3部会(分掌)での自主的運営の重視 	日々の業務の中で充実感を得られている教員の割合	100						
		長時間勤務の削減	<ul style="list-style-type: none"> 日程や時程の工夫 退校時刻を意識する風土の継続 校務のICT活用 見通しをもたせることによるタイムマネジメント 	時間外勤務が月45時間以内の教諭等の割合	100						

[k:評価]
 A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達成)<100
 C:60≦(もう少し)<80 D:(できていない)<60